

蔵地台地

～「夢」と「高森の心」を育み、
挑戦し続ける学校～
高森町立高森東学園義務教育学校
【学校だより No.20】R2.1.17 文責：塩村

令和2年も、更なる“本領発揮！” ～ 積雪の中でも、当たり前前に早朝ランニング～

1月14日(火)の朝。運動場には前日から降り積もった雪が一面覆っていました。子どもたちはどうするかどうかと様子を見ていたら、当たり前のように外に出て早朝ランニングを始めているではありませんか。驚きました。気温も低く地面も雪が積もっているのに体育館で走りたがるのではないかと思っておりましたが、予想はまったく外れてしまいました。



【雪の上を元気よく走る子どもたち】

この様子を見て、早朝のランニングがいかに子どもたちに本当に定着しているのだということを実感しました。雪が降っても寒くても、当然のように早朝ランニングをやっている子どもたち。これもまさに、本校児童生徒の“本領発揮”の一つだと思います。

本校は、今年度も県教委から「体力向上優良校」の表彰を受けました。当たり前のように継続することのできる子どもたちの様子を見て、この表彰の意味を改めてかみしめた次第です。“継続は力なり”とは言いますが、それほど容易なことではありません。この早朝ランニングをきっかけとして、他にも当たり前前に継続できることを見つけて取り組んでほしいと思います。令和2年も、皆さんの更なる“本領発揮”に期待します。

めざそう！…全員が“楽しい”学校生活へ

学校生活のアンケート調査を定期的に行っていますが、これまでの結果をお知らせします。ほとんどの児童生徒が、「学校生活は楽しい」「自分のことが好き」と回答していますが、残念ながらそうでない児童生徒もいます。お互いに相手のことを思いやり、みんなが楽しいと思える学校生活をめざしましょう。

(※グラフは、左から5月、7月、10月、12月の調査結果)

